

〔史料紹介〕

『邦訳 日葡辞書』⑧

——わが国中世の児童文化史研究によせて——

M・M・M

M字で始まる語

マボリ(守り)

首にかけて持つ守り袋、あるいは、聖なる物を入れた袋。

ママチチ(継父)

継父。

ママコ(継子)

継子。

ママハワ(継母)

継母。

ママムスメ(継娘)

継子である娘。

ママテテ(継父)

継父。

マナビ(学び)

模倣、または、学習。

マネビ、ブ、ウダ(まねび、ぶ、うだ)

まねをする、似せる。

マエガミ(前髪)

日本の子どもが伸びるままにして、顔の上へ垂らしている

額髪。

メコ(妻子)

妻と子と。

メクラドリ(盲取り)

目隠しをして人を捕える遊び。

(例) メクラドリヲ スル(盲取りをする) この遊戯をし

て遊ぶ。

メナンドリ(目無取り)

盲取りのこと。

メノト(傳・乳母)

傳育役、または、乳母。

メノワラワ(女の童)

奉公する少女。

メラウ(女郎)

若い女の奉公人。

メラウ(女郎)

女を卑しめて、侮蔑して言う語。

ミドリゴ(嬰兒)

四、五歳までの幼児。

ミジケ(みじ気)

脾臓の病気に似た、子どもの病氣。

1) 日仏辞書には赤痢の一種とある。

ミマネ(見真似)

見てまねをする、または、模倣する。

ミミ(身々)

(例) ミミト ナル(身々となる)お産をしようこと。

ミモチナ(身持な)

妊娠している(女)。

ミナライ、ウ、ウタ(見習ひ、ふ、うた)

見て学ぶ

ミナシゴ(孤子)

孤児。

ミヲエ(実生へ)

種子から生えた木。

(比喩) コノモノハ、ワガ イエノ ミヲエヂヤ(この者は我が家の実生ぢや)この若者は我が家で生まれた。

ミセブラカシ、ス、イタ(見せぶらかし、す、いた)

子どもに対してするように、何か物を見せては隠す。

ミシヤウ(未生)

(未だ生まれず)生まれる以前。

(例) ミシヤウ イゼン(未生以前)生まれる以前

ミヤ(宮)

国王の子。

ミヤバラ(宮腹)

国王が子どもを産ませた婦人で、王妃ではない人。

ミヤストコロ(御息所)

すでに王子を産んでいる王妃。

モダンテシリ、ル、ッタ(黙して知り、る、った)

一言も物も言わずにだまって居て、師の説明するのを聞いて、それを学び取る。

マウケ、クル、ケタ(儲け、くる、けた)

利を得る、または、取得する

コヲ マックル(子を儲くる)ある人に子どもが生まれる